



平成28年11月7日

各 位

上場会社名 三信電気株式会社
 代表者 代表取締役 社長執行役員(COO) 鈴木 俊郎
 (コード番号 8150)
 問合せ先責任者 取締役 執行役員 財務本部長 御園 明雄
 (TEL 03-3453-5111)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、未定としておりました通期の業績予想を下記の通りといたしましたので、お知らせいたします。また、これに併せて配当予想も下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	164,600	350	△1,150	△1,620	△57.49
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	199,075	1,913	1,500	977	34.70

修正の理由

第3四半期以降につきましては、デバイス事業は顧客ならびに仕入先における戦略の変化や円高基調の為替相場など引き続き厳しい事業環境が予想され、売上高は減少が見込まれるものの、総利益率の改善や新規ビジネスの拡大などにより損益は上期に比べ回復する見込みです。また、ソリューション事業も消防・救急無線のデジタル化特需の反動により前年下期に比べ減収減益となる見込みであるものの、季節要因もあり上期業績を大きく上回る見通しです。

このような状況から、通期業績につきましては、営業損益は黒字を確保できる見込みですが、経常損益および最終損益につきましては上期に計上した為替差損の影響が大きく、損失となる見込みです。この結果、平成29年3月期の通期連結業績予想を上記の通りといたしました。

当社グループといたしましては、IoTをはじめとした成長市場向けの拡販強化に努めるとともに、拠点統廃合などコスト構造の改善を推し進め、損益の早期回復を図ってまいります。

(注)本文書に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であって、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成28年5月13日発表)	—	10.00	—	30.00	40.00
今回修正予想	—	—	—	15.00	25.00
当期実績	—	10.00	—		
前期実績 (平成28年3月期)	—	10.00	—	30.00	40.00

修正の理由

当社は、株主の皆様へ利益を還元していくことを重要な経営課題の一つとして位置づけております。配当につきましては、連結配当性向50%を目処とし、株主の皆様への利益還元、成長機会獲得のための投資、持続的な成長を可能とする内部留保、資本効率の向上、これらのバランスを考慮して決定することを基本方針としております。この方針のもと、前述の通り通期業績につきましては最終損益が損失となる見込みであることから、誠に遺憾ながら期末配当を当初予想から引き下げ15円といたしました。なお、中間配当につきましては、当初予想通り1株につき10円と決定しております。

以 上